

あけの

めざす 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子

子ども像 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子
「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

4年生、明野高校にて稲刈り！

5年生田んぼアートの稲刈りの翌日9/16(金)午後、4年生は明野高校実習田へ稲刈りに出かけました。春、楽しみにしていた田植えが雨天で2回流れ、田植えを経験できなかった4年生。今回は見事、晴れ間なのぞく天気となりました。

4年生は初めて会う人にも「こんにちは」「おはようございます」とはっきりとあいさつできる子どもたちが多く、元気はつらつです。

この日も毎年田植えや稲刈りでの活動のノウハウを指導していただいている山元先生(明野高)や手伝ってもらった3年生の4名の高校生にも大きな声であいさつをしていました。感心ですね。

広い実習田、子どもたちのために3~4m×50mほどの稲を残してもらっていて、ABC3クラスで約40分、みごとに刈り取りました。



初めは目の前の稲穂がたくさんあるB組(上) その束(はさ)をコンバインにもう一人が持っていきます。この作業を何回も繰り返し、自分たちのクラスの稲穂をどんどん刈り取っていきます。刈るほどにどの子どももうまくなっていき、カメラを構えている私は感心していました。すべて刈り取り、達成感を感じた子どもたちでした。

二人一組でのこぎり鎌をもらい、一人が刈り取り、

1月には再度明野高校の先生・生徒さんにお世話になり、餅つき



の楽しみが待っていますよ。

二人一組で作業を進める(写真左上B組、右上A組)

刈り取ってポーズ(左A組、中C組、右コンバインへ)

明日は運動会です。もし万一の順延決定は6:00 6:15にはすぐメールで配信

テーマ『がんばれ明野小オリンピック、めざせ金メダル』を成功させるための校長先生の願いは…

○元気に、一生懸命 = 一人一人が主人公 ○友だちと力を合わせ、つながって

○笑顔で応援を ありがとうの気持ちで 競技しよう ですよ。がんばれ、みんな！



にこやかに授業を進める中西先生(上)

中西教生先生、 仕上げの授業 3D!

9/15(木)2限目。2週間の教育実習のまとめとして、算数科の授業公開を行い、成果をみせました。ご本人いわく「あっという間の2週間」だったということで、それだけ、子どもたちと関わり、さまざまな授業を参観し、多くの人にふれ、運動会の練習にも加わり…充実した2週間だったようです。そのことを聞くにつけ、うれしいかぎりですね。

授業は、3つの数をかけるときは、どの2つの数から計算を始めても同じ、ということ学習するもので、子どもたちによく考えさせ、子どもの考えの補助もし、すてきな授業でした。

卒業後は隣県で保育士として社会人の第一歩を踏み出すそうです。幸多かれ、と祈ります。

考えの助けをする先生(左)発表の子の助けも(左下)



同じ学年の先生方も授業参観を(左)

夏休みの作品ポスターや書写などの結果が学校に届き始めました。

その第一弾…「ごみゼロポスターコンクール」

低学年の部 金賞 久保 美理愛さん(1B)

高学年の部 銅賞 山中 莉緒さん(5B) おめでとうございます。

10/9(日) 県営刈アリーナ 環境フェアにて展示されるとともに表彰式もあります。

夏休み作品、入賞おめでとう!

お詫びと今後に向けて・・・保護者のみなさまへ、

先日の台風16号接近に伴う児童下校に際し、多大のご心配をおかけしましたこと、お詫びいたします。日ごろ、「子ども第一」「安心・安全」と唱えながら、下校が遅れ、風雨のきびしい時の下校となり、今回はよい結果となりませんでした。重ねて申し訳ありませんでした。

今回の下校に関しては、私の判断が甘かったことが大きな原因だと痛感しております。幸い、徒歩で下校した子どもたちにケガ等がなかったこと、校舎周辺での保護者の方々の車の事故がなかったことが救いでした(風雨にぬれ、発熱をした子がいることも聞いております、申し訳ないかぎりです)。

当日、あるいは翌日、電話や手紙、または連絡帳などで「もっと何とかならなかったのか」「今後の改善を」といった意見や要望、お叱りをいくつかいただきました。改善の案も頂戴しましたし、本年度は職員と引き渡しについて検討をしている矢先のことでしたので、今後、できる限り早く、改善したものを保護者、ボランティア、地域の方々に示したいと考えています。その際には、暴風警報発令時、あるいは地震予知情報発令時などで、

○全員引き渡し、 ○周辺が混雑する場合はお迎え二部制にして実施

○常に、早い判断での実施を ということを念頭に考えていきたいと思っています。

今回の件、再度申し訳なかったです。 学校長

